



# さつぽろの 財政状況を公表

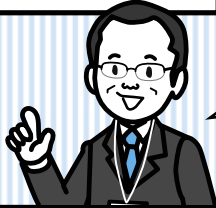
## 健全化判断比率

最近、全国のまちの財政状況が、新しい指標で報道されているみたいなんだけど...



### 公表する4つの指標

- 実質赤字比率
- 連結実質赤字比率
- 実質公債費比率
- 将来負担比率



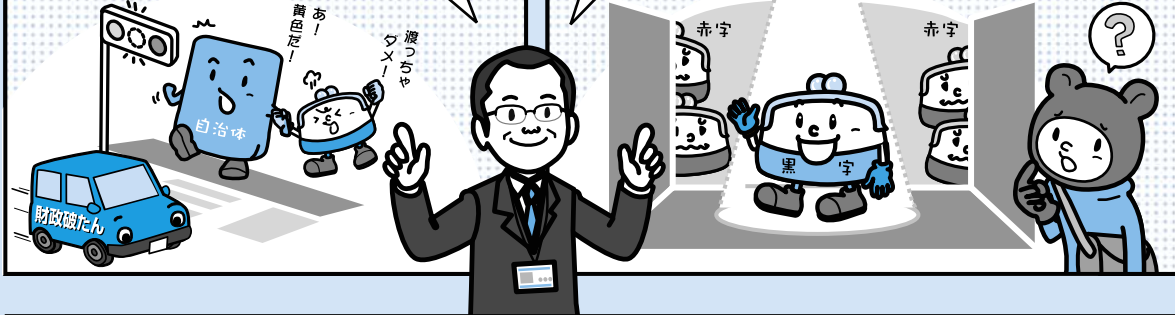
これは、昨年できた法律『財政健全化法※』に基づき、四つの新しい指標で、財政の健全性を示すもので、公表が義務付けられているんです

※正式名称「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」

どうして新しい指標ができたの？

自治体はいくつかのおサイフを持っていますが、これまでの指標では、自治体の中心となるおサイフしか見ませんでした。今回の法律では、ほかのおサイフも合わせて見るようにし、財政状況がより分かるようにしたのです

さらに、これまでの指標では、信号でいうと赤信号と青信号しかなかったため、気が付いたときには、いきなり財政破たんになっていました。しかし、今回の指標では、新たに黄色信号をつくり、早めに財政状況を改善させることで、破たんを未然に防ぐのです



で、札幌市はどうなの？

健全化判断比率 (平成19年度決算)				
	内容	札幌市	早期健全化基準 (黄色信号)	財政再生基準 (赤信号)
実質赤字比率	一般会計※1を中心とした赤字の割合	赤字なし	11.25%	20%
連結実質赤字比率	一般会計、特別会計※2、企業会計※3のすべての会計の赤字の割合	赤字なし	16.25%	30%
実質公債費比率	年間の借金返済額の割合	10.8%	25%	35%
将来負担比率	将来負担が見込まれる負債の割合	156.9%	400%	

健全化判断比率は良好で、問題は**ありません**。これは、借金を順調に返済するなどの、これまでの取り組みの成果といえます



※1.一般会計とは、教育や福祉、道路整備などを行う、行政の基本的な会計 ※2.特別会計とは、国民健康保険や介護保険など、一般会計と区別して設置する事業の会計 ※3.企業会計とは、地下鉄や水道など、民間企業と同様に、利用料金などの収益で運営している会計

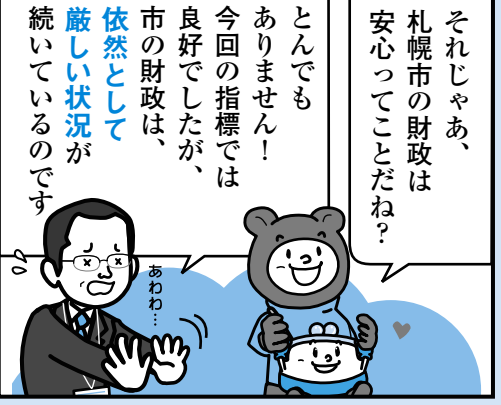
市では毎年、予算の執行状況や財産の状況を公表し、皆さんの納めた税金がどのように使われているかをお知らせしています。今回は、財政状況を新たな指標で公表する「健全化判断比率」の結果や、平成十九年度決算の概要をお伝えします。  
※数値は各項目ごとに四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります

### 資金不足比率 (平成19年度決算)

	資金不足比率	経営健全化基準
市立札幌病院	資金不足なし	20%
中央卸売市場		
路面電車		
地下鉄		
水道		
下水道		

公営企業も、資金不足の状況を公表することが義務付けられましたが、資金が不足している公営企業はありませんでした

※地下鉄は資金不足が生じていますが、将来解消可能なため、比率上、資金不足はありません



このページに関するお問い合わせは

総務資金課  
☎211-2216

# 財政状況の見通し

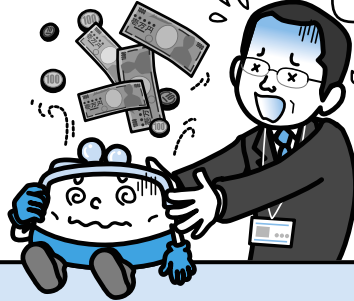
市の財政は、入ってくるお金が増えない一方で、どうしても掛かるお金が増えていく状況が続いています

## 収入が伸びない原因

- 市税が伸びない
- 地方交付税の減少

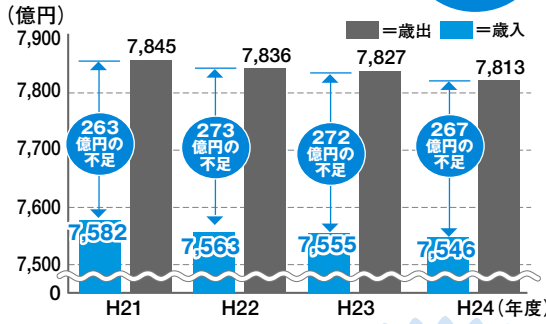
## どうしても掛かるお金

- 医療や介護、生活保護に掛かるお金
- 人件費や借金の返済金



263億~273億円の収入が不足!

## 4年間の財政状況の予想



そのため、今後しばらくは毎年二百六十億円以上の収入不足が見込まれているのです



260億円は、小学校約13校分の建設費と同額!



# 借金

平成19年度末市債残高

市債残高 2兆829億円

市民一人あたりでは 110万円

20年4月1日現在の人口 (国勢調査ベース) で 除して算出

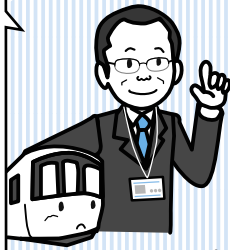
借金はどのくらいあるの?



項目	金額 (億円)
道路橋りょう	2,755
市営住宅	563
公園	979
学校	835
清掃	547
札幌ドーム	349
その他	2,285
※特別な市債	2,574
地下鉄	4,302
特別会計	61
下水道	3,417
水道	1,625
その他	537
一般会計	1兆887
企業会計	9,881

具体的な使い道は...

※本来、国が現金で交付すべきものなどについて、市が一時的に借金して賄っているもの。返済のためのお金は国から交付される地方交付税で補てんされます



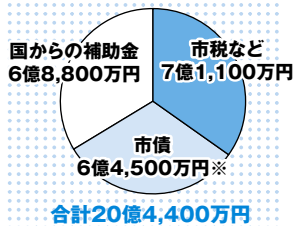
借金残高は二兆円を超えています。

道路や地下鉄などの施設は多額の建設費が掛かるため、造る年の税金だけでなく、借金をして造っています。次の世代を含め、使う人みんなで費用を公平に負担してもらおうことが、借金をする大きな理由です

## 例：屯田北小学校の建設費内訳

建設した時の費用は、約35%が市税などで、約32%が借金、約34%が国からの補助金で賄われています。

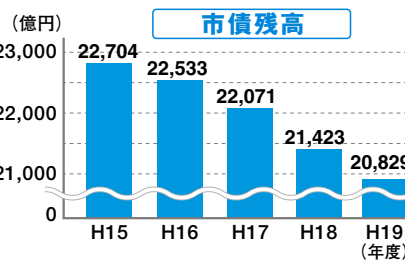
※借金の返済に必要なお金の一部は、国から交付される地方交付税で補てんされます



借金はちゃんと返しているの?



## 市債残高



減っています



積み立てをするなどして、返済しています。ここ数年は、返済する額以上の借金をしないようにしているため、残高は前年度比二・八%減で、四年連続で減少しています

# 見直します！お金の使い方、集め方

厳しい状況にある市の財政ですが、さまざまな工夫をしています

## 事業の重点化

公共事業は必要性の高いものに重点化

## 市の財産を有効活用

使う見込みのなくなった土地を積極的に売却

## まず市役所が努力

事務事業の見直し  
人件費の見直し

## サービスの見直し

サービス水準や利用する方の負担の見直し

これらの努力を続け、健全な財政運営を続けていきます



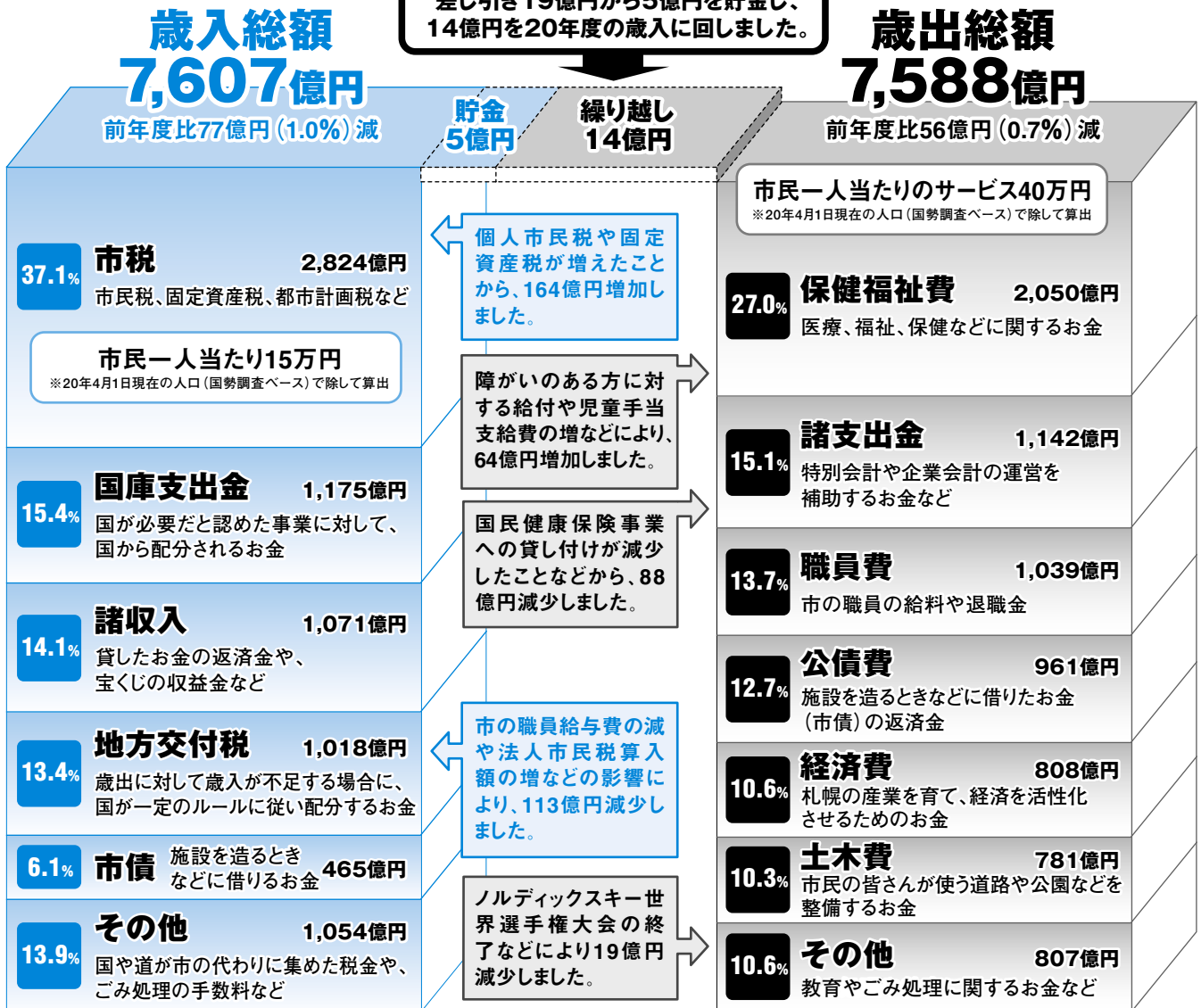


## 一般会計



歳入から歳出を引いた収支は、19億円の黒字となりました。歳入では、市税や地方交付税などが予算額を下回ったものの、歳出をできる限り節約したことから、49億円を取り崩す予定であった市の貯金（財政調整基金）について、24億円の取り崩しにとどめることができました。

差し引き19億円から5億円を貯金し、14億円を20年度の歳入に回しました。



## 特別会計

二つの会計で、赤字となりました。また、団地造成計は役割を終えたため廃止しました。



赤字会計と  
その理由

- 国民健康保険会計  
過去の保険料滞納分の累積のため
- 老人医療会計  
国から支給されるはずの国庫支出金が支払われなかったため(20年度に精算されます)

区分	歳入	歳出	差引
土地区画整理	62億円	62億円	0円
団地造成	1億円	1億円	0円
駐車場	3.5億円	3.1億円	0.4億円
母子寡婦福祉資金貸付	2.6億円	1.7億円	0.9億円
国民健康保険	1,978億円	2,040億円	-62億円
老人医療	1,716億円	1,740億円	-24億円
介護保険	875億円	858億円	17億円
基金	20億円	15億円	5億円
公債	4,497億円	4,497億円	0円

# 企業会計



19年度の企業の経営成績を表す収益的収支は、地下鉄、水道事業で黒字となりましたが、市立札幌病院、中央卸売市場、路面電車、下水道事業で赤字となりました。

資金:ここでは年度末に残っているお金などのこと



## 市立札幌病院

主な実施内容:18年度から進めていた総合医療情報システムの整備が完了し、20年1月に稼働

●収益的収支の状況

**収入 202億円** **支出 211億円**  
差し引き **-9億円**

●資金の状況

**30億円の資金残** 赤字の累計額**169億円**



## 中央卸売市場

主な実施内容:市場用地を広げるため、積み荷、荷さばき、駐車などのスペースとして土地を取得

●収益的収支の状況

**収入 23億円** **支出 30億円**  
差し引き **-7億円**

●資金の状況

**26億円の資金残** 赤字の累計額**30億円**



## 路面電車

主な実施内容:老朽化した車両の改良などを実施

●収益的収支の状況

**収入 13億円** **支出 13億円**  
差し引き **-200万円**

●資金の状況

**4億円の資金残**



## 地下鉄

主な実施内容:点字ブロック設置などのバリアフリー化や避難通路の設置などの火災対策を強化

●収益的収支の状況

**収入 496億円** **支出 477億円**  
差し引き **+19億円**

●資金の状況

**14億円の資金不足** 赤字の累計額**3,399億円**



## 水道

主な実施内容:施設の耐震化、緊急貯水槽の設置など、水道の信頼性をより一層高めるための事業を実施

●収益的収支の状況

**収入 447億円** **支出 411億円**  
差し引き **+35億円**

●資金の状況

**60億円の資金残**



## 下水道

主な実施内容:汚泥処理集中化の一環として、東部スラッジセンターの運転を開始

●収益的収支の状況

**収入 437億円** **支出 441億円**  
差し引き **-4億円**

●資金の状況

**96億円の資金残** 赤字の累計額**267億円**

## その他のお金など

### 基金

特定の事業を行ったり、財源が不足したりするときに使う市の貯金

●現在高**2,392億円**  
財政調整基金143億円など

### 一時借入金

年度途中でお金が足りなくなったとき、一時的に銀行などから借り入れるお金

●各会計ともなし

※平成20年3月末現在

### 財産

#### ■公有財産

土地/5,349万平方メートル 建物/延べ面積556万平方メートル  
有価証券/46億円 出資による権利/134億円など

■物品(価格が100万円以上のもの) 3,968点(台)

■債権(市から民間への貸付金など) 110億円

## 平成20年度予算 上半期執行状況

4月から9月までの主なお金の動きをお知らせします。

### 〈一般会計〉

歳入歳出予算額	歳入執行率	歳出執行率
7,825億円	42.0%	42.2%

### 〈特別会計〉

区分	歳入歳出予算額	歳入執行率	歳出執行率
国民健康保険	1,912億円	29.3%	43.0%
老人医療	199億円	72.1%	89.8%
介護保険	913億円	39.9%	39.5%
その他	270億円	27.3%	26.1%

### 〈企業会計〉収益的収支の状況

区分	収入予算額	収入執行率	支出予算額	支出執行率
市立札幌病院	214億円	47.2%	223億円	46.5%
中央卸売市場	19億円	46.2%	29億円	24.7%
路面電車	13億円	42.5%	14億円	34.4%
地下鉄	488億円	49.4%	477億円	26.7%
水道	441億円	49.3%	409億円	36.6%
下水道	437億円	49.1%	441億円	26.2%

### 〈市債残高〉

区分	市債残高
一般会計	1兆770億円
特別会計	60億円
企業会計	9,598億円
合計	2兆429億円

〈一時借入金〉各会計ともなし  
※平成20年9月末現在

〈基金〉現在高2,383億円

市の財政についてもっと知りたい人は、ホームページもご覧ください

ホームページ [www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo](http://www.city.sapporo.jp/zaisei/kohyo)